

### ブレイズレポート! 聖霊様がイランで主イエスの栄光を称えています!

驚くべき速度で、イランのシーア派のイスラム教徒がキリストを受け入れています。(\*)

■かつてのイスラム教徒でテレビを通して福音をイランに伝えているレザ・サファ氏はイランで現在起こっている超自然的な働きを次のように述べています。「事実、イランは 1500 年の歴史を持つイスラム教の中でも最初に主からの訪れを体験しているイスラム教国家です。私たちは、圧倒的な勢いで主イエスを救い主として受け入れている人々を見ています。私たちの福音放送を見て、町や村に住む人々、又今まで聞いたことのない民族や言語を話す人々も含めて、全イラン中からの連絡が入っています。莫大な人数のイラン人たちが主イエスのもとに来ています。これは驚くべき神のみわざであり、イランの大いなる目覚めの時なのです。30 年前のイランの改革の初期の頃以来、今日のイラン人たちは、大虐殺と打ち首のような血を流させる暴力を目の当たりにし続けてきました。それが人々の最近の暴動の理由です。アフマディネジャド氏に対してのみではなく、イラン政府自身の残酷さへの抵抗でもあるのです。」

CBN 極東代表クリス・ミッシェル氏はレザ氏に質問しました。「今イランで起こっているこの『超自然的な』報告は何ですか?」。レザ氏の答えは、「私たちのテレビ局に寄せられる 1 週間に 300 回の視聴者からの電話の平均では、90 パーセントの人が、次の 1 か 2 か 3 のうちのいずれかの方法で主イエスに出会いました。No.1 夢、No.2 幻、No.3 出現 ちなみに、『出現』によって主イエスとお会いした人々のほとんどは、主イエスをアッラーやモハメッドなどと間違えたりせずに、すぐに（超自然的に）主イエスだと認識しました。そして、彼らが私たちのテレビ放送の福音を聞いたとき、彼らは主を受け入れる準備ができています。イスラムの（残忍な）法律がイランの人々を消耗させ続けてきました・・・ですから彼らは主イエスを受け入れる準備ができています。」（※クリス・ミッシェル、CBN ニュース・レポート@CBN.com 2009 年 9 月 30 日（水））

### かつてのパレスチナ人テロリストがイエス様とユダヤ人を受け入れる!

■パレスチナ人タス・サーダは 17 歳で家出し、イスラエルのヨルダン川西岸地区を支配するファタ派の「武装抵抗組織」に加わった。彼はファタ派の狙撃兵となりイスラエル人兵士を狙撃して殺すようになった。彼はあだ名で「ブッチャー（虐殺者）」と呼ばれるようになり、自らの英雄であるヤセル・アラファトの運転手となった。学校に行くために米国に滞在中、彼は聖書に出会い、友人からイエス・キリストのことを聞いた。神からの啓示と神の愛に圧倒された彼は、「聖書は神のことばです」と告白した。「気が付いたら、私はひざまづいて、両手を挙げて、イエス様を心に迎え入れていました」と彼は言う。彼の心はイエス様に向かい、さらに何人かのユダヤ人と親しくなった。その結果彼はイスラエルを新しい光のもとで見るようになった。今日サーダは、自らが起こした慈善団体「希望の種」を通して、西岸地区とガザで現代的な生活必需品を提供することにほとんどの時間を費やしている。中東のイスラム教徒は記録的な数でキリストに回心しているとサーダは言う。

（編集者注：主イエスは、マタイによる福音書 24 章 14 節の中で、「この御国の福音は全世界に宣べ伝えられて、すべての国民にあかしされ、それから、終わりの日が来ます。」と私たちに教えています。愛する皆さん、今、全世界が神の裁きの下にあることは明白です。しかし、神は依然として、一人も滅びることを望んでおられないのです。今は、善を行うことに、たゆんだり、失望したりする時ではありません。私たちは私たちの時間や賜物、お金を終わりの日の収穫のために投資することを選ぶことができます。主イエスに親密につながっていきましょう、そして聖霊様に、私たちのうちに、また私たちを通して主イエスの栄光を現させていただきましょう。主イエスはマタイ 24：44 で、言われました：「だから、あなたがたも用心していなさい。なぜなら、人の子は、思いがけない時に来るのですから。）」

世界のための祈り

とりなし手の皆様へ



チャールズ&ダイアン・グリコ